京城日報 朝刊
發行所 京城府太平通一丁目三十一番地 合資會社 京城日報社

帝慮畏し民情御視察

安東省地方を御巡狩

滿洲國皇帝陛下 二日新京御發

【新京一日同盟】滿洲國皇帝陛下には畏くも、ますく御政務御多端にわたらせ給ふ御折柄、安東省地方等に於ける一般政務状況、特に教育、産業の實情を具さに御視察遊ばされる思召をもつて二日新京御發、同地方等巡狩あらせらる旨宮内府佈告をもつて仰出された

宮内府佈告第一號 安東省地方等巡狩に關する件
皇帝陛下ニハ五月二日新京御發、安東地方等御巡狩アラセラルベキ旨仰出サル
宮内府大臣 熙 洽

定期敍位

【東京電話】畏き邊りでは一日鈴木、重光、山崎氏を正三位に敍せられ、文武官、華族など一千三百七十名に對し定期敍位の御沙汰あらせられた、主なるもの次の通りである

敍正三位(各通) 國務大臣從三位 鈴木貞一 外務大臣從三位 重光葵 農林大臣從三位 山崎達之輔
敍從三位 國務大臣正五位 大麻唯男

尊き帝徳の顯現

地元省民、光榮に感激

【新京一日同盟】畏くも滿洲國皇帝陛下にはこのたび春光麗かな南滿安東地方に鑾輿を進めさせられ、親しく同地方の行政竝に教育、産業、民情と併せて同地方に於ける日露戰蹟等を御巡察遊ばさるべき御趣き仰出されたが、大東亞戰爭下政務殊のほか御多端にわたらせられ、かつは興亞戰勃發とともに再度「親邦ノ天業ヲ翼賛セヨ」と詔諭あらせられ建國の大精神たる日滿一德一心に御躬ら吾々の御垂範遊ばされ給ふ御近狀を承るわれ等は、決戰下の地方に帝德を垂れ給ふ帝慮のほど拜察するだに畏き極みである、顧みるに皇帝陛下には建國以來奉天、吉林、濱江、三江、牡丹江、間島、錦州、龍江、興北、興東、興南の各省を御巡狩遊ばされ遍き帝德のもと國運ますく隆昌の實をあげ昨年輝しき建國十周年の佳き年を御迎へ遊ばされたことは全國民の感激なほ新たなところであるが第二次建設に新たなる巨歩を踏み出したこの陽春、躍進に次ぐ躍進をもつてした十年を閲して整備する安東省下の教育、産業、民情と併せて滿洲建國の礎石たる日露戰蹟を御視察あらせられることは帝德彌高く滿洲國の國運隆昌と北邊鎭石をそのまゝに物語るもので遍く巡狩の御旨を拜した地元安東省民の光榮と感激はもとより、四千五百萬民草は伏して御壯途の御平安を祈念申上ぐる次第である

帝旨に副ひ奉らん

熙宮内府大臣謹話

安東省地方等巡狩啓蹕に際してこれが宮内府大臣熙洽謹話

皇帝陛下には安東省地方等巡狩のため五月三日新京を啓蹕遊ばさる、先づ謹みて惟みまつるに皇帝陛下には登極以來しばく國內各地を巡狩遊ばされ、御躬ら地方の状況を御視察あらせられ、特に地方一般民情につきましては御心を垂れさせ給ふこと一入御深く拜察致しますことは洵に恐懼に堪へざるところであります、今次巡狩を仰出された安東省地方は近來治安の確立、政教の刷新、産業の開發など凡ゆる方面に亘つて長足なる進展を遂げ、大東亞戰下將來ますくその重要性を加へつゝあるのでありまして、また朝鮮と一衣帶水、境を接し、その關係及び臨海工業都市大東港建設の具體化を見る等、時局要請に即應し國土計畫の一大支柱として登場して居ります、建國以來本省の持つ特殊性に基き第一次産業五ケ年計畫により水力發電、地下資源の開發(?)……帝恩の萬分の一に副ひ奉らん事を期する次第であります

光榮、肝に銘す

曹承宗安東省長謹話

皇帝陛下におかせられては今般地方政治、民情御視察の御ため安東地方巡狩の旨仰出されましたことは洵に恐懼感激に堪へざる所であります

我安東省は國の最南端に位し黄海、風物絶佳、鴨綠江を隔て滿鮮の天然門戶をなし東邊道一帶は峰巒起伏多種の地下資源を埋藏し……したのでありまして、更に大東亞戰爭勃發と共に本省の使命は愈々その重きを加へ來つたのであります、かゝる時に際し皇帝陛下の巡狩を仰ぎ奉ることは誠に全省官民の空前無上の光榮でありまして、誓つて一二四十萬省民と共に謹んで帝德を奉戴し、赤誠を盡し、臣道實踐、職域奉公、帝恩の萬分の一に副ひ奉らん事を期する次第であります

時局下産業、教育方面に特に御心を垂れさせられその實際の状況を親しく御視察遊ばさるる御豫定であります、また同地方は日露戰役に於ける緖戰の地でありまして、往時皇軍力鬪の戰蹟をも現地に於いて親しく御視察遊ばさるる豫定になつてをります、今回巡狩の御沙汰を拜しまして帝德の宏遠なるを拜察し恐懼感激致しますと共に、國民と致しまして一層感激興起し、帝旨に副ひ奉らんことを深く期する次第であります……また顯る榮譽なるものがありますが陛下におかせられましては今次同省地方の一般政情竝に民情はもとよりのことでありますが、殊に

陸軍司政長官(一日)
任陸軍司政長官(二)(各通) 衣川毅夫 安達晃

車駕、全土に治し

拜すも畏し御繁忙

【新京にて宇田特派員發】滿洲國皇帝陛下には登極以來十周年を閲し、その間滿洲國建國のためにも躬を以つて御率先、大東亞戰爭下北邊鎭護の實踐を築きあげ東亞共榮圈の基底をなす今日の隆々國家を造成せることは、一に高き御德の顯現にして四千三百萬民ひとしく景仰し奉るところである建國早々にして帝位を極める皇帝陛下には政務極めて御繁多の御日常を地方民情御視察の帝慮をもつて康德元年十月國都近郊の大屯、南嶺をはじめ奉天、吉林兩省下に御最初の巡狩仰出されたのをはじめ康德二年一月には旅順へ、同年九月哈爾濱、五年六月奉天、撫順、鞍山、六年八月には三江省、牡丹江省、間島省へ、同年九月には錦熱地方へ、七年九月には吉林豐滿ダムへ、八年六月には興安北省、同東省、同南省、龍江省へ御巡狩あらせられ、その間康德二年五月には日本皇室と御交驩のため第一回御訪日、ついで七年六月には日本紀元二千六百年を御祝ひのため第二回の御訪日を遊ばされるなど御席溫る御いとまなく或は民情の御視察、或は軍事、産業、教育の御視察等その政務の御精勵は萬民ひたすら恐懼感激申上げる次第であるが、今また車駕を安東省下に進ませられ同地の民情、産業、教育を御視察あらせられ、かたく日露の役に皇軍が勇猛敢闘克く敵を撃滅せる古戰場を訪ひ思ひを遠く四十年の昔に馳せられ、また新たに戰力增強のため新宮廷御造營を御中止になり或は御內廷、御殿內の非鐵金屬類を御取はづしの上御下渡し遊ばされたることゝ關連して皇帝陛下が如何に聖戰完勝に御心を注がせ給ふかを拜察するに難からず、只只帝慮の深遠に頭の下るのみである、かくて滿洲帝國全土に今や帝恩洽きこそ畏き極みである

社說

滿洲國皇帝陛下御巡狩

滿洲國皇帝陛下には一日安東省地方等御巡狩のため來る三日新京を啓蹕遊ばさる旨佈告を以て仰出された。時局下ますく御政務御多端にわたらせ給ふ御折柄、特に御寸暇を割かせ給ひ親しく地方の状況を御視察あらせられることは、陛下が地方一般民間に深き御心を垂れさせ給ふ御證左に外ならず、我々滿洲國に接壤する朝鮮に在るものにとつても、洵に意義深き御事と拜察する次第である。今次巡狩を仰出された安東省地方は朝鮮と鴨綠江を距てゝ、全く一衣帶水の境を接し、その關係は政治、經濟、社會、文化的に頗る緊密なるものがある。又同地方は日露戰役における緖戰の地であつて、往時皇軍將兵の戰蹟も數々ある……

決戰物動成る

十八年度の物動計畫と交通動員計畫が同時に早くも決定した……

各將星略歷

阿南 今村 兩中將大將に進級

土肥原大將 東部軍司令官に

【東京電話】阿南惟幾、今村均兩中將は今回相並べて大將に榮進、また航空總監土肥原賢二大將は東部軍司令官兼軍事參議官に親補、後任には航空軍司令官安田武雄中將が就任、一日陸軍省から左の如く發表された

大將に進級した阿南將軍は大東亞戰爭前の內外の激流期に陸軍次官として敏腕を揮ひ、その後在支兵團長から外地要職に轉じ今日に至つてをり、また今村將軍は蘭印方面陸軍最高指揮官としてジヤワ上陸作戰、蘭印軍無條件降服に赫々たる武勳を樹てたことは記憶に新しいところであり目下戰地某要職にある、兩將軍の大將進級は一月十日の山下奉文、岡部直三郞、藤江惠輔三將軍の大將進級に次ぐもので、わが陸軍の大將陣營はいよく淸新潑剌たる布陣ぶりを示すに至つた

次に今回の異動は一見してわかるやうに航空首腦部の强化をはかつたもので、多大の功績を殘した土肥原大將の後をうけて技術畑の最高權威安田武雄中將が航空總監兼航空本部長に就任、またマライ、ジヤワ方面の航空作戰に偉功を樹てた遠藤三郞中將が航空本部總務部長兼航空總監部總務部長に、陸軍育ての親であり、支那大陸に活躍した寺本熊市中將が航空軍司令官に、武漢攻略の航空作戰に武功を樹てた菅原道大中將が陸軍航空士官學校長にそれぞれ就任、こゝに航空本部は技術、實戰、教育の各部面にわたる錚々たる人材を首腦部に揃へ空前の强力陣容を整備したのであつて、大東亞戰爭が航空決戰へと突入した現段階に即應わが陸軍航空戰力の飛躍的增强への期待はすこぶる大なるものがある

【寫眞=(上から)土肥原、阿南、今村、安田四大將】

陸軍省發表(五月一日)今般左の通り發令せられたり

陸軍中將 阿南惟幾
陸軍中將 今村均
任陸軍大將(各通)
陸軍大將 土肥原賢二
補東部軍司令官兼軍事參議官
陸軍中將 安田武雄
補陸軍航空總監兼陸軍航空本部長
陸軍中將 寺本熊市
補航空軍司令官
陸軍中將 遠藤三郞
補陸軍航空本部總務部長兼陸軍航空總監部總務部長
陸軍中將 菅原道大
補陸軍航空士官學校長
陸軍大佐 原田貞憲
補陸軍航空本部整備部長

阿南惟幾大將 大分縣の出身大正七年十一月陸大卒業、參謀本部員、サガレン州派遣軍參謀、參謀本部員、陸大兵學教官などを經昭和二年佛國出張つゞいで同四年八月侍從武官、同八年八月近衞步兵二聯隊長、同九年八月東京幼年學校長、同十一年陸軍省兵務局長同十二年三月人事局長などを歷任して同十三年三月陸軍中將に昇進同年十一月在支兵團長として獲戰同十四年十月陸軍次官となり同十六年四月ふたゝび在支兵團長となり今日に至つた

今村均大將 宮城縣の出身、大正四年十二月陸大卒、陸軍省軍務局課員、同十年八月參謀本部員、同十一年十二月陸大兵學教官、印度駐劄武官、陸軍省軍務局課員、陸軍省整備局動員課長、參謀本部課長兼海軍々令部參謀を經て同七年步兵聯隊長、同八年八月陸軍習志野學校幹事同十年三月步兵旅團長、同十一年三月關東軍參謀副長兼滿洲國武官、同十二年八月步兵學校幹事、同十三年一月陸軍省兵務局長を歷任して同年三月陸軍中將に榮進、同年十一月在支兵團長として出征同十五年三月教育總監部本部長、同十六年七月再び在支兵團長同年末大東亞戰爭勃發するやジヤワ攻略、陸軍最高指揮官として偉功を樹てた

土肥原賢二大將 岡山縣の出身、大正元年十一月陸大卒參謀本部附、參謀本部付などを經て大正十年五月歐洲出張、昭和四年三月步兵聯隊長、同六年八月關東軍司令部附、同七年四月步兵旅團長、同八年十月關東軍司令部附同十一年五月內地師團長、同十二年三月在支兵團長同十三年六月參謀本部附などを歷任、同十四年五月在滿兵團長となり、同十五年軍事參議官、同年十月陸軍士官學校長兼補、同十六年六月陸軍航空總監兼軍事參議官、陸軍航空本部長となり今日に至る

安田武雄中將 岡山縣の出身、大正五年七月陸軍步工學校卒、步工學校教官、教育總監部附を經て大正十年五月獨逸國駐在、同十三年九月電信聯隊附兼步工學校教官、同十四年五月通信學校研究部主事兼同校教官、昭和二年七月ワシントンに於ける國際無線電信會議に參列の帝國委員隨員、同七年五月關東軍特務部員、同八年四月再び通信學校研究部主事兼同校教官、同九年十二月軍務局防備課長、同十二年三月航空技術研究所長、同年八月航空本部第二部長、同十三年十二月航空技術研究所長などを歷任して昨十七年六月航空軍司令部設置とともに初代航空軍司令官となり今日に至る

逃げ惑ふ敵兵

雲南驛飛行場 奇襲の詳報

【ビルマ前線〇〇基地廿六日同盟】わが陸鷲の羽搏く所、必ず大戰果あり、四月廿六日午後突如雲南省雲南驛飛行場を急襲攻擊したわが陸鷲は一瞬に敵大型、小型廿二機を炎上擊破せしめた、この日緬支國境方面は朝來暗雲低く垂籠めて〇〇基地方面に鵬翼を休めるわが勇士たちを切齒扼腕せしめてゐたが、しかし天はわれに幸ひしてか天候は次第に回復、目標附近は特に急速に良好となりつゝありとの報に〇〇機の大編隊は勇躍基地を離陸した、雲南省境には四、五千メートルの高度まで下層雲ががさばり出て地上の樣子は全然判らなかつたが、〇時〇分ほゞ雲南驛上空に來たころと雲の裂け目を探した結果、俄然わが大編隊の前に大きな雲の窓が開けた、なんたる天佑であらう、その直下に雲南驛飛行場が見えるではないか、眞直ぐに餌物に飛びかかつて行くわが編隊に對して敵はまたどうしたことか菱形の飛行場に大型二機、小型廿機を並べてゐる、察するに敵機群は高官の往還でも受ける模樣らしい自動車四、五臺が大型機の傍らに止つてゐることから推してもてつきりこのやうに想像出來る敵にとつては正に驚天動地の大異變であらう

突然わが〇〇機より落下する巨彈が飛行場中央に炸裂したのである敵兵の逃げ惑ふもの、自動車で猛スピードで遁走するもの、正に敵にとつては阿鼻叫喚の大混亂である、わが爆擊隊の投彈が終るや曉に狀況判斷を行つた〇〇部隊長は麾下の〇〇機の戰鬪機を率ゐて〇〇メートルの超低空に下り爆擊の洗禮から免れた大型機をはじめ滑走路の側に並ぶ小型機目がけて數回にわたり反復銃擊を加へ遂に在地の全飛行機を擊摧するとゝもに悠々雲南飛行場をあとにしたが眞紅な火を吐いて燃える敵機の黑煙は一千メートルの空にまでのぼり、いつまでもわが編隊のあとに斷末魔の姿を見せてゐた

敵戰車九十八擊破

チユニジヤ戰線の獨軍揮ふ

【リスボン廿日同盟】チユニジヤの樞軸軍はマツール、メジエズ・エル・バブ、ボン・デユファス、タクルーナを繫ぐ線を依然確保し反樞軸軍の猛烈な攻擊を喰止めてゐるが、特に主戰場たるメジエズ・エル・バブの南方地區では廿八廿九兩日間に俄然攻勢に出て相當の成功を收めた樣子である、同地區ではジエベルの戰略的重要高地の爭奪を繞つて終日激戰が展開され虎を先頭に押し立てた樞軸軍は英軍の頑强な抵抗を排し戰車五台を擊破して若干地點に進出、またメジエズ・エル・バブ西南メジエルダ溪谷の戰鬪では捕虜三百廿を得、同方面でこゝ三日間に擊破した反樞軸戰車の數は九十二台に上つた

西北部海岸沿ひの戰線においては米第二軍および佛叛軍が微弱な攻擊を行つてゐるが、多大の損害を受け、その進路は一向に進捗してゐない、南部ボン・デユファス地區では佛叛軍は樞軸軍の集中砲火を浴びて潰走し、英第八軍はジエビリナ方面から攻擊を加へたが、これも强烈な反擊に遭つて企圖は挫折し陣得陣地をも放棄して退却した、戰線の東南端エンフイダビル地區ではモントゴメリーは右翼のニユージーランド師團をもつて攻擊を開始したが、樞軸軍はこれを押し返し反樞軸軍をエンフイダビル東北の丘陵地帶から驅逐したといはれる

敵屍五千、俘虜七千

蔣系第廿四集團軍殲滅

大本營發表(五月一日十六時)帝國陸軍部隊は山西、河南省境に蟠居せる蔣系第二十四集團軍約八萬及び山西、察哈爾、河北省境に蠢動中の共産軍約一萬五千に對し四月中旬より作戰を開始し隨所に敵を擊碎しつゝあり、四月廿八日迄に判明せる綜合戰果次の如し

一、敵に與へたる損害 遺棄死體約五千、俘虜新編第五軍長孫殿英以下約七千六百、主なる鹵獲品各種火砲十九門、重輕機關銃約二百挺、小銃約四千挺
二、我方損害 戰死九十六名

敵輸送船一隻擊沈

大本營發表(一日十六時)帝國海軍潛水艦は四月下旬南西太平洋方面において敵輸送船二隻(一萬二千トン級一隻、六千トン級一隻)を擊沈せり

敵側も確認

【リスボン卅日同盟】メルボルン來電=西南太平洋反樞軸軍司令部は卅日の戰況發表において「相當勢力の日本潛水艦隊が濠洲東海岸水域において攻擊を加へ來つた」と發表した

吉積少將調査官兼任

【東京電話】陸軍省整備局長吉積正雄少將は今般企畫院調査官を兼任することとなり一日附左の如く內閣より發令された
陸軍少將 吉積正雄
兼任企畫院調査官(二)

重慶側も認む

【ブエノスアイレス卅日同盟】A P重慶電報によれば日本航空部隊は戰爆連合をもつて廿六日昆明の西方二百五十キロの雲南驛に爆擊を加へたと傳へられる

……一台を數へた

敵兵站線戰車集團、火砲陣地などを爆擊、戰鬪爆擊機はメジエズ・エル・バブ地區で英戰車六を擊破、ジエビリナでは高射砲陣地三を粉碎、ブーアラダ、メジエズ・エル・バブ間で貨物自動車六十を破壞した、またボン・デユファス西方では彈藥庫を爆破、フイリツプビルでは港灣施設を爆擊炎上せしめ廿九日中に擊墜した敵機は十……

波政府、調査要求撤回

【リスボン卅日同盟】ロンドン來電、亡命ポーランド政府は卅日夜聲明を發表し次の如く述べた
スモレンスク附近におけるポーランド軍將校の共同墓地調査につき赤十字社に調査を要請したが萬國赤十字社は以上の要請に應ずることが困難なる旨述べた、從つて亡命政權は右要請が自然消滅したものと解する

ラバール首相狙擊さる

【サイゴン一日特電】ニユーヨーク卅日發のロイター通信によればラバール首相は卅九日夕狙擊され、これを庇はうとしたエール・カターラ氏は重傷を負つたが、首相の傷は幸ひに淺いといはれ兇漢は直ちに逮捕された

總督府辭令(卅日)

鐵道局事務官 湯上臣 ほか

決戰下健民運動 愈々全鮮一齊に展開

波田總長放送

鐵の體を鍛へ必勝の精神を叩きこみ、二千五百萬總起ちとなつて米英擊滅へ總進軍する健民運動がこれまでの兒童愛護、結核豫防運動行事を包攝してきのふ一日から全鮮的に展開した、時まさに決戰、尚武の五月――綠の大地に大きく五億をふりかざし健民強兵めざして鍛へるに絕好の季節だ、總力聯盟波田總長は一日午後七時半京城中央放送局から"健民運動に起て"と放送激勵した

本日から向う十日間內地に呼應し國民總力朝鮮聯盟、社會事業協會、體育振興會、大日本婦人會及び結核豫防會の五團體主催の下に全鮮一齊に健民運動を展開し決戰體制下にある今日、直接戰力增强に資すべき國民體力の鍊磨育成を孜め大東亞共榮圏建設の中核體たるべき我が一億國民の四分ノ一を占める全鮮二千五百萬臣民の資質の鍊成とその飛躍的向上とに資することゝなつたのである、この運動の第一日に當り所懷の一端を申述べたいと存ずる次第である、御承知の如く大東亞戰爭は大御稜威の下皇軍の雄渾無比の作戰と忠誠勇武なる將兵の奮鬪とによりまして緒戰に於て暴戾飽く無き敵米英蘭の東洋に於ける積惡の牙城を一擧にして殲滅し國威を八紘に宣揚し全世界を瞠倒せしめたことは吾等の記憶に新な處であり爾來作戰上の要點は殆ど我が手に歸すると共に大東亞の建設は日と共に着々として進捗しある壯觀を呈してゐるが一面又大戰の樣相は益々深刻を極め決戰は刻々と酣烈となりつゝ有り銃後の總力を擧げて戰力增强の一點に結集し急速に必勝態勢の確立を圖るの要切なるものが有るのである、申す迄もなく必勝を確保し

大東亞共榮圏 建設の衝に當るものは人であり又決戰下資材物資の增產並に確保も勿論その歸する處は人に存するのである、その人たるや心身共に强健なるものに依つてのみ期待し得るのであり茲に全國一齊に健民運動を展開するの目的と眞意義とが存するのである、今回[illegible]

[illegible]である『健民健兵の實を擧ぐるは家庭から』の信條に據つて健民報國の實を擧げ以て本運動の徹底を期し得るに至ると信ずるのである、以上申述べたことに依つて趣旨、目標等に付大體の御諒解を願つたことゝ存ずる、本運動の具體的實施事項に付いては各道に於て

地方の實情に 應じて更に細目を決定して之が徹底を期することゝなつて居るが主催各團體の眞摯なる御努力と關係各方面の御協力御援助殊に權威ある專門の方々に依つて運動の內容に付極めて有益な指導啓發があり本運動の效果は極めて大なるものがあることゝ期待して居る次第である、只今から本運動の大綱に付て概要を申上げたいと存ずる

實施事項は、先づ第一、皇民精神昂揚、第二、國民體力の鍊成、第三に保健生活の斷行、第四に母子保健の徹底、第五に結核及び性病の豫防撲滅、第六に齲齒豫防の六項である

第一の皇民精神の昂揚でありますが之は今更本運動の實施要項に取上げる迄もない、凡ゆる機會に申されてゐるのであり、又既に半島二千五百萬同胞悉くが皇國臣民たる自覺に燃えつゝあるのであるが、決戰下更に一段と之を促進して斷乎として個人主義、自由主義を撲滅しなければならぬが特に本運動に依り私共の一人々々が皇國の大切な臣民であり大切な體であることを深く〱銘記し皇國臣民の誓詞の通り『吾等は皇國臣民なり忠誠以て君國に報ぜん』との覺悟を更に更に鞏固にすることが必要であります、此の精神こそ『海ゆかばみづくかばね山行かば草むすかばね大君のへにこそしなめかへりみはせじ』の武士道的精神となり彼の上海事變に於きます肉彈三勇士又ハワイの眞珠灣に於ける九軍神の如き超人間的の活動が何等躊躇する處なく實行に顯はれるのである、私共は大東亞共榮圏の指導者たるの光榮を自覺致し心身共に健全なる皇國臣民としての修養を一層積まなければならないのである

次に體力の鍊成と保健生活の實行とであるが全鮮の皆樣繰返へして申します、今日は正に決戰のときである、激烈な戰が隨所で開始されつゝあるのである、其處で先づ何を於きましても壯丁を初め產業戰士の諸君其の他

國家的事業に 携はる凡ゆる人々の體を頑健にし何時如何なる場合にも直に御召に應じ得る[illegible]

[illegible]ら母性の保護幼少年の愛護とも眞目的の保護撫育であつてならないことは當然である、皆のいはれて居ることであるが同素質を持つた子供として貧窮で不衛生な境遇に置かれた者よりもご苦勞の境遇で育つた者の方が健康であり個人的には勿論國家的にも眞に有用な人物となるといふことである

由來戰時には 必ず色々の病氣が蔓延するといはれてゐる、特に結核性疾患及び花柳病はその最も著しいものであり而もこの病氣に罹る者の太半が社會の中堅たる青壯年であります、我國に於て年々結核の爲に死亡する者が凡そ十五萬人[illegible]

口腔衛生卽ち 齒の健康を保つことが大切である、殊に戰時下食糧事情と關聯し食物を攝取致します際は先づ十二分に咀嚼し榮養分の消化吸收を助けると共に胃腸の丈夫であることを要する[illegible]

國一致聖戰の步武を進め戰力增强の一點に國家の總力を結集して居る此の重大時局下に亡國病とも稱すべき結核及び花柳病が國內に蔓延する樣なことがあつては一大事である、最後に[illegible]

內地側公價の吊上げが因 鮮魚出廻り促進打合せ

【釜山電話】鮮魚價格の適正を期し魚類の圓滑なる出廻り策を討議する第一回內鮮鮮魚類打合會議は四月廿八、九兩日間の下關會議に引續き卅日、一日の兩日に亘り釜山南濱町共同水產會社樓上に於いて開催し出席者は內地側農林省高橋(物價課)橫山(食品課)兩技師ほか六氏、內務省中山警部、總督府側岡信本府水產課長、松本事務官、岡田慶南道水產課長、民間側漁業組合聯合會、道水產會、打瀨網組合、延繩組合、釜山水產會社、鮮魚出荷組合、仲買人代表等業界首腦者廿餘名が會合第一日は主として民間業者の忌憚なき意見を聞く懇談會に終り、第二日目は實際的に下關會議の延長として內鮮係官が現場を視察して得た新しい認識に基き『如何にすれば適正價格の維持と圓滑なる出[illegible]

[illegible]つゝある、最近某筋の調査によると八十一種類の鮮魚中市價價格に於いて內地側で高値のもの五十一種、朝鮮側高値となつてゐるが、かりに同一價格であつても完全なる漁港設備を有し冷藏貨車の發達によつて荷送費諸價格が安價で濟む內地に比し氷を入れ保留用箱を用ひ更に嚴重な箱詰の上に莚、臥をかけて發送するといつた鮮內の現狀では三倍以上の價格を負擔せねばならぬので、ここに朝鮮側業者の大きな惱みがある

今一つの理由として漁業者の立場から觀察すれば漁獲物を內地に賣渡すことによつて重油の配給が得られ、しかも大量消費の內地市場は大量の漁獲物を送り込んでも價格の安定を得るといふ好條件にある

從來內鮮消費の約四割は內地五島方面の漁獲に求めてゐたものが前述の事情により入荷の途が杜絕した結果努び鮮魚類出廻りの不圓滑を招いた原因と見るべきで今次內鮮連絡會議こそは中央政府部に本府當局が內鮮間の市場に潛在する癌の切開に直接に飛出した證左であつて成果は大いに注目されてゐる、なほ本連絡會議は將來繼續的に實施の筈で次期開催は六、七月頃の豫定である、本會議に出席の岡信本府水產課長は次の如く語る

從來下關と釜山の值段が均衡を失してゐた結果鮮內に於ける鮮魚の出廻りに窮屈を來したわけだが、今回の連絡會議で內地當局者にも實情を見て戴いたのでこれだけでも非常な收穫だと信じてゐる、今までこの種の現地打合せ會議は殆ど例がなかつたがお互がまづ現地の事情を知るといふことは適正な判斷を下す上に必要なことで、京城の市價が內地六大都市よりも高いといふ內地側の表面的觀察も是正して貰へると思ふ、漁獲物の水揚げ高が若干減つてゐることも事實であるからこの際少い品物を如何にしてより公平に配給するかについては內地當局者もわれわれも眞劍に考へてゐる、將來年に二、三回はこの連絡會議を開催して相互の連絡に資したい

半島に輕合金工業 積極的助長策要望

戰時、戰後を問はず增大一途の需要と立地條件の優位性から近き將來に於いて半島は共榮圏を通じての輕金屬王國を出現すべく期待されるが、斯る情勢に對應して早く輕合金工業の移植乃至新設が要望されるに至つた、卽ち鐵鋼部門に於いても現下最大の惱みは鮮內に於ける加工部門の貧困でその結果は、大部分が鑛石乃至銑鐵を內地に移出、鋼材として移入する狀態であるが輕金屬に於いても原料から製品までの一貫工程は近く完成の域に達せんとしつゝあるに拘らず、輕合金工業には何ら見るべきものがないので鐵鋼同樣の轍を履む懼れあり折角の輕金屬も現地に於いては最後的要請に應へ得ぬことゝなり、總督府はじめ關係方面の積極助長方策が要請される

輕金工業懇談 四日東經懇談會で開く

東亞經濟懇談會朝鮮委員會では輕金屬統制會朝鮮支部長內野正夫工學博士を迎へて、四日午後三時から京城商議第一會議室に『半島輕金屬工業に關する懇談會』を開催同懇談會には軍部側より本府御用掛松本海軍大佐、同淸水陸軍大佐、朝鮮軍參謀附安部少尉、官廳側から山名總督府企畫室記官、山地商工、角永電氣第一、田中同第二、木野燃料、木下鑛山、梶川鐵鋼、林鑛務の各課長および篠原技師、鈴木法文學部敎授、藤岡城大工學部敎授、民間側より同懇談會在鄕會員ら約五十名出席

先づ內野輕金屬統制會朝鮮支部長より輕金屬工業の現狀および將來の見透しに關する演述を聽取したのち、半島輕金屬工業の發展方策並に關聯產業の振興について懇談質疑應答を行ふことになつてゐる

鑛業振興債券 五千萬圓發行に決定

[illegible]いので差當り本年より三ケ年に亘り五千萬圓の鑛業振興債券を發行することに決定

これが擔保は政府に於いて元利支拂の保證をなすことになつてゐる、而して右は必要の都度數回に分ち發行するものであるが第一回發行分の引受は朝鮮金融團で行ふべく目下交渉進捗中で利率は年四分三厘以內としてゐる

內國爲替の集中制 銀行業務を簡素化

財務局長語る

本府水田財務局長は十九日より東京に開かれた全國金融統制會初の總會に出席、かつ米價改正に伴ひ大藏省とも各種の問題につき協議を遂げ、一日正午空路京城着、直ちに登廳、小磯總督並に田中總監に報告をなした、今回の水田局長上京の目的は內國爲替集中制の決定等、金融統制會協議事項の外、十八年產米買上價格引上方針決定に伴ふ國庫支出の增加、特に鮮內の支出を如何に取扱ふべきかといふ點に關する大藏當局との折衝にあつたものゝ如くである、右に關しては未だ決定を見ず、奧村主計課長が引續き滯京して折衝を續けてゐる狀態であるが、朝鮮側としての肚もほゞ決定を見た模樣である、また普通銀行の貯蓄信託業務兼營に關聯し、機構上の問題が當然生じるものと思はれるが、これらにつき內國爲替の鮮銀集中制による單一決濟および普銀の貯蓄信託業務兼營問題は十三日朝鮮金融團總會に諮問されることとなり、すでに田中鮮銀總裁とも東京において十分打合せずみとみられ最早鮮內施行は確定的となつた、殘るは機構統成替の問題についてで之をいかに展開するかにかかることゝなる、右に關し水田財務局長は左の如く語つた

水田財務局長談要旨

今回決定を見た內國爲替の集中決濟制は銀行業務の簡素化の點より見ても、また戰時金融統制の强化の點よりしても、洵に意義あるものである、朝鮮に於ても何れ施行せられることとなるが、具體的問題については金融團と協議の上決定する、十八年度產米買入價格の引上げについては一部にこれを以て物價の全面に影響を及ぼすに至るのではないかとの懸念もあるやうだが、自分としてはこの點については あまり問題はないと思ふ

しかし價格引上分その他補給金等國庫の支出に俟たねばならないのであるが、朝鮮に於ける米穀出廻り時期の特殊性たる早期出荷に[illegible]

海運事業範圍決る 運航用の物品を明示

海運統制令の適用を受ける海運關係の事業中船用品販賣事業の範圍が一日附朝鮮官報告示第五百卅號をもつて公示され、海運統制會に所屬海運關係事業の範圍がこれによつて確定した、すなはち船體、船用機關、艤裝品の部分品、附屬品等の販賣は船舶のみに關する事業であるから固有の船用品販賣事業とでもいへるのであつて、これについては海運關係事業たることが既に明示されてゐるが、その他船舶以外に使用する運航用物品の販賣も今回の告示によつて固有の船用品販賣事業に附隨しまたは船舶に供給する目的で二種以上の物品を販賣するときに限り獨立した海運關係事業として統制の對象となつたのである、なほ運航用物品の類に包含される品目は左の通りである

一、備品類 机、椅子、洗面器、本箱、湯沸器、布團、毛布、索類、帆布製糸、網製品、扇風機、藥品、醫療器、水瀾器、荷役用品、カーテン、敷物、電話機

二、消耗品類 航海日誌、文房具、掃除用品、曹達、金剛砂、式紙類、雜用紙、潤滑油、グリセリン、リノリユーム油、ワックス、タール油、油脂類、脫脂綿、砂、カーバイト、各種繃帶

三、塗料類 船底、外板、艙內、石炭庫內、客室、汽罐、機關室塗料、ワニス、ラッカー、エナメル

四、荷役用木材類 松、杉その他の雜木の板および柱

五、燃料類 植物油、礦油、動物油、薪、炭、アルコール、コークス、各種瓦斯

六、食料品類 味噌、醬油、罐詰、野菜、魚、肉類、メリケン粉、ウドン粉、澤庵、鹽、調味品、鰹節、麥、栗、果物、食用油

北支の敵產を國府に移管

【北京一日同盟】帝國政府の北支における第三種敵產中一般關係工場、ホテルなど九件、文化關係六百卅七件、計六百四十六件は一日を期し中國側に正式移管されることになり、鹽澤公使は政務委員會を訪問、朱委員長に對し第三種敵產移管物件細目を交付し、こゝに敵產移管の正式手續を終つた

料金制は未だし 鴨電運用委員會終る

第一回鮮滿鴨綠江電力運用共同委員會第二日目一日は遞信事業會館に前日と同じく委員、幹事出席して開催

會社側から工事進捗狀況の說明及び資材狀況、物動關係の報告說明を聽き、鮮滿連絡協議會に於いて問題となり持越した雲峰ダム工事、義州ダムの件につき協議し移轉費の補償問題で最後的決定までは至らなかつたが大體に於いて決定に近い結論を得た、引つゞき半島ホテルで鮮滿少數委員のみの祕密懇談を開いたが、二日間を通じ議論すべきをつくしかつ鮮滿一如精神を貫いて多大の成果をあげた

卽ち兩地域に跨がる河川の電力運用の原則問題、料金制度問題など產業立地條件を絕對支配する諸點につき突込んで協議し、將來に及ぶ一如性を確約した、折半原則の彈力運用については結論として電力配分のみが原則を越えることは重大問題として成立しなかつたが運用の融通については極力相互援助關係に立ち圓滑ならしめて有効運用を期することとした

料金制度も直ちにこれを如何にするかは公正妥當な運用とはいひ得ないとの結論に達し、併せて將來への研究題目とし殘した、しかし兩地の電力を紐帶とした緊密化を固める諸種の具體案が決定した

履物小賣商組 來月中旬創立

京城府內の履物專門小賣業組合と京城履物小賣商組合が對立してゐたが、同一業種の組合が對立抗爭することは統制經濟運營に惡影響を及ぼすので、兩組合を統合して單一組合とすべく京城商工會議所議員飯塚利実氏ほか業者代表十名が發起人となり京城履物小賣商業組合を新設すべく準備を進めてゐたが大體の準備を完了したのでこのほど旭町旭講堂に府內の全履物業者五百餘名を招集して新組合設立に關する同意書を取纏めたので五月中旬ごろ迄に創立總會を開催する豫定である、同組合は總出資額二萬圓、一口の出資金額五十圓(第一回廿圓)口數一千口で組合員を三段階に分け一級は年賣上高一萬圓以上、二級三千圓以上、三級三千圓以下となつてゐる、なほ事業計畫は取扱商品の共同仕入れをはじめ組合員の營業統制、檢查、取締等が主なるものである

織物移入總會

朝鮮織物移入組合では卅日午後三時から金千代會館六階に第三回定時總會を開き、十七年度事業報告並に諸決算および剩餘金處分案承認、十八年度收支豫算十七萬五千餘圓、紙織物部新設に伴ふ定款中變更の件、內地產移入織物の登錄料および統制料率變更の件(移入織物の登錄料および統制手數料二千分の一を千分の一に引上げ)を附議いづれも原案通り可決した、なほ剩餘金處分は左の通り

本年度總收入金千六萬千六百餘圓▲同總支出金六萬八千五百餘圓▲同差引殘金九萬三千百餘圓は次年度へ繰越し

鮮銀光州支店

鮮銀では五月一日より光州支店を開設、右に伴ひ同日附で初代支店支配人に高場昌氏、支配人代理に白川賀氏を任命した

施設局長に三浦氏

【東京電話】鐵道省では小林施設局長の勇退に伴ひ後任として鐵道監三浦義雄氏を拔擢一日付で發令された

朝鮮協會祈願祭

【東京電話】中央朝鮮協會では三日高麗神社に戰勝祈願祭を執行

本社寄託獻金(廿九、卅日扱)

國防獻金 【陸軍】▲十九圓八十一錢京城府竹添町三ノ二五〇鹿野絹子、稼代子、珠子▲十八圓五十錢昌成町六九畑野敏之▲十圓南米倉町二一〇中山明子▲十圓加平郡淸平公立國民學校蒲川滿子▲六圓十八錢京城龍江公立國民學校長谷玉子▲六圓三錢京城府三坂通一七ノ一二號李王職雅樂部員養成所木戶一男▲四圓四錢龍山公立國民學校五年三組前田榮子▲一圓八錢新馬場町六八〇京城錦城學院六年一同▲一圓祭基町七八姜永河▲一圓江原道橫城郡晴日面聖堂里淸山時榮【海軍】▲十圓南米倉町二一〇[illegible]▲七圓四十五錢光州府極樂國民學校五年文山永植

恤兵金 【陸軍】▲廿五圓京城府岡崎町鐵道研究審陽會川野睿堂【海軍】▲廿五圓岡崎町川野睿堂▲二圓祭基町四三ノ三吳城方滿山雲涉▲一圓三十錢馬場町六八〇錦城學院六年成田明子

【累計】國防獻金八十八萬九千四百九十三圓十八錢、恤兵金二十三萬五千十九圓二十二錢

總合計百十二萬四千五百十二圓四十錢

別に▲慰問袋十三個京畿道水原高等女學校職員生徒一同▲同一個京城南鍾國民學校三ノ三難田尙均▲同一個太平通一ノ六二魚谷昌男

隨想錄

勝つ爲の物資動員と輸送の强化に、全國民の協力が要望されてゐるが、この協力には二つの致し方がある▲運輸的決戰段階にある戰爭には、あらゆる"物"を"力"を集中せねばならぬので、持つてゐるもので役立つ限りは殘さず擧げ、また自ら名乘りをあげて輸送陣に飛込み、兵隊さんと同じ覺悟で働くといふことも出來る▲これは積極的方法であつて、半島には決戰下にも拘らず悠々と遊んでゐる若い男子を見かけるが、この人達が輸送陣めざして一種の志願兵になることは甚だ望ましい▲また消極的な協力方法としては、一切邪魔にならぬと云ふ心がけをもつて生きてゆくことだ。卽ち戰爭に必要な物資を、自己の慾望を滿足させる爲に手に入れようとせぬことも數へられる▲新しく建築したいといつて、材木を、釘を手に入れるだけでも、大きく云へば、一種の戰爭妨害になるかも知れぬと反省すべきである。鐵一本でも、軍需品だと云ふことを忘れてはならぬ▲更に無駄な旅行をせぬと、物の輸送を愼むことが大切である。不急の客が汽車の座席一つを占めると、戰爭に深い關係を持つた一人が目的地に行けないことが起る▲內地へ半島から食糧を送つてやるのは、ある個人としては美しい行爲である場合もあるが、それも戰爭が終る迄で待ちたい。小さな物を一つ送つても大して邪魔にはなるまいといふ考へ方が危險だ▲その一つが、百になり、千になつて、國家の大切な運輸能力を低下させるのだ。この消極的な"邪魔をしない"精神も充分お役に立つものと考へ、今日から實踐すべきである。

緊急の秋 戰力增强 證券投資

文化 世界史的立場から 物を見よ(下) 谷川徹三

私は中國に行く度に都市の城壁に注意を惹かれるが、日本にはかういふ城壁は殆どなかつた。戰國時代には、城壁と同じ役割をつとめた土塀や堀のあつた町もあつたが、かくの如き時代は極めて短く現在ではその跡をもみない位である。そしてこれは日本といふ國が如何に平和であつたかといふ證據にもなる。日本人が實際平和を愛好する國民であるにも拘らず明治以後度々戰爭をしなければならなかつたといふのはまことに已むを得ない事情からなのでその已むを得ない事情といふのは、世界の歷史の動きの中にあつたのである。東洋と西洋との交渉史において、近代にいたるまでに、西洋が東洋に侵入した事實は、アレキサンダーの遠征と十字軍以外にはないがそのアレキサンダーの帝國は忽ちにして崩潰し、十字軍も結局西洋の敗北に終つたのである。近世にいたつて西洋に科學が發達し、科學文明といふ新しい文明がつくり出された。それが技術の方面にも劃期的な變化を齎して、戰爭にも新しい武器が次々に用ひられ戰爭の方式や規模を變へて行つた。西洋が東洋をその支配下に置くやうになつたのは、その科學文明といふ新しい文明の力をもつてしたのである。東洋には古來高い文明があつた。しかし、その文明は科學文明の持つ現實的な力に對抗することが出來なかつたゝめ、遂に今日の東洋の運命を持ち來すにいたつた。

しかし、その科學文明は、自己の力を過信することによつて多くの罪惡を犯し、現在では人類の運命を考へる者をして、その本質について疑惑を懷かしめるに至つてゐる。そしてその自己反省は、そのまゝ東洋の古い文明に目を向けるやうになつて來てゐる。しかもわれわれ東洋人は昔から今日にいたるまでも、その古い文明の傳統の下に生きて來たのである。したがつて、西洋文明の行詰り[illegible]得るものは、その古い文明に生きるわれわれ東洋人を外にないのである。しかし、い[illegible]傳統を今日眞に生かす[illegible]たゞ單に昔にかへるといふだけであつてはならない。わ[illegible]は、これまでに西洋の科學[illegible]を學んでゐるので、その科[illegible]術とを東洋の文明の精神を生かすことにつとめねばな[illegible]このことは、日本の軍[illegible]に示されてゐる。日本の軍[illegible]一方において西洋の科學を徹底的にとり入れながら[illegible]において古い東洋の精神を徹底的に生かしてゐる。[illegible]の調和を軍事以外のあらゆる面にも生かすことによつて[illegible]れ〱はわれわれの役割[illegible]とが出來るのである。さ[illegible]を考へると、大東亞戰爭[illegible]化の歷史において、實に[illegible]割を演じてゐることが肯[illegible]である。日本が中國その他の國々と協力して、この戰[illegible]拔いた時こそ、世界は初めて眞にあるべき狀態の第一歩[illegible]が出來るのである。

不連續線 衣更へ

櫻の花は散つた。そして、[illegible]綠の世界にならうとして[illegible]

しかし、あわたゞし[illegible]たゞに四季の移り變りだ[illegible]らうか。

春から夏に移るため[illegible]更への用意も必要であ[illegible]

一日が一年にも十年[illegible]するこの頃の世界の[illegible]心の持ち方、肚の据[illegible]變へてかゝらねばなら[illegible]

それこそ、まさに、[illegible]すべき心の衣更へに外[illegible]

映畫ニュース

☆『望樓の決死隊』好況 東寶映畫『望樓の決死隊』は天長の佳節をトし京城の紅白四館同時に封切つたところ豫想通り斷然好評で各館共超滿員の盛況を呈したが入場料金についてこの盛況をみるに明治座四千餘圓、若草、城寶各三千餘圓、京劇二千餘圓で初日早々總計一萬四千餘圓を上げた、なほこの分では週計十萬圓を樂に突破し、朝鮮映畫興行上最大の記錄を樹立するものとみられてゐる

文化だより

◇合田好道氏(洋畫家)國畫會展で國畫會賞を受け、同時に會友に推薦さる

國風會選歌 遠山英一選

題『港夕』

海のさち山と積みつゝ漁り舟みなとにつきぬ夕日あみつゝ　桑原康雄

なかめやる門司の港のかゝり船夕かたまけて石木積むなり　柳町助光

島山に入日はおちて港舟ひともす頃ぞ靜なりける　川合豐子

登記公告

[illegible]

奉迎に沸く江都

慶祝に彩る鎭江山の春色

【安東一日同盟】滿洲國皇帝陛下には民情御視察のため安東地方に御巡狩あらせ給ふの佈告が宮內府から發表されるや、畏き浩恩を拜して安東市民の歡喜はその頂點に達した、日ならずして迎へ奉るべき鹵簿を二百四十萬省民みな恭く瞼に描き、光榮に胸を躍らせて早くも御沿道の家々を淨めにかゝり、塵一本をもとゞめまいとする姿はいかにもうきうきとしたものに見える、御巡狩の地方はいまや春酣で、薰風に誘はれて八分咲きとなつた鎭江山の櫻花もひとしほ奉迎色に縫り、あたりの山々にはまだ新綠さはやかに萌えて、なびくなかを洋々と流れる鴨綠江のいぶし銀と照り映え、山野のたたずまひにさへも建國以來十二年のあひだ、ひたすらに御待ち申上げた慶祝の日の來たのを壽ぐ姿がある

佈告發表と同時に山間の低い伏家にも五色旗へんぽんと飜り、官民ともに御英姿ををろがまん佳き日の順序に萬全を期してゐるなかに、早くも童たちが奉迎歌をうたふ聲が聞えて山紫水明の地たる安東地方一帶はまさに沸き返つてゐる

莊重な奉迎歌　安東市民が練習

……をはじめ一般民草に奉唱させることゝなつたが、市內各學校及び各種團體などでは晴れの御成りを待ちわびて連日猛練習を行つてゐる　この奉迎歌は詩人として全滿漢詩壇に知られてゐる安東省實業廳長黃式敍氏が作詞、同省公署官忠行氏が日文譯し安東京畿高女教諭田中質氏が作曲したもので、新國歌と同じやうに日滿兩語で同時に奉唱出來る莊重優美な歌である、なほ歌詞（日文）は左の如くである

鴨江きよくやまたかき
東南の野にかしこくも
輿すゝめてたみくさを
みそなはしたまふこの佳き日
こゑをこぞりて帝德の
いやたふときをたゝへなむ
皇帝陛下萬々歲

躍動する兵站基地

榮光の日を待つ安東省

【安東一日同盟】畏くも皇帝陛下が、今回巡狩あらせられる安東省は大東亞戰下の對日兵站基地として力強く起上つた滿洲國の產業開發重點省で、東邊道地下資源の開發、鴨綠江水系の發電化、臨海工業都市大東港の建設等近來その躍進は大いに顯著なるものがある、即ち時局要請物資たる鉛、銅、石綿、雲母をはじめ金屬非金屬資源の開發は莫大な數字に達し、また豐富な鴨綠江水系の急流を天與の動力資源とする水豐ダムは現在〇〇〇萬キロワツトの發電を行ひ南滿の軍工業地區ならびに交通の建設に一大電源を形成してゐるが、更に近くは義州、桓仁のダムもそれぞれ完成の運びで

また前記の動力並に鑛物資源と豐かな工業用水に加ふるに大東亞諸地域への連絡基地として極めて有利な立地條件を具備する大東港の建設は既にその基礎的建設を終り、現在移駐操業してゐる工場の如きも自動車、精練、纖維、製紙、セメント、造船、輕金屬、炭素工業等あり年〇〇〇萬屯の船舶呑吐能力も可能とされ

更に時局纖維として登場した柞蠶工業は既に全滿生產額の七十パーセントに達しその加工々場の整理統合と經營の合理化にて柞蠶工業王國となる日も近きにありと期待されその他製鹽、漁業等の增產にも拍車を加へられてをり、生產省として伸び行く安東省の前途は正に洋々たるものがあるといへよう

二重橋前で萬歳を奉唱

よく來たね　平出海軍大佐優しく激勵

聖地參拜學童　喜びの入都

……みんなも今に海軍へ入れるやうになるが、然し誰でも入れるといふのではない、よく勉強したものだけが海軍々人になれるのです、これからの戰ひはまだまだ續きます、みんなはこの世界で一番強い日本の海軍の後を繼いで行かねばならない、聖地を參拜するためにやつて來たのだから確り日本精神を體得して歸るやうにしなければいけない」と諄々として諭した、意義深い海軍省訪問を終ると更に總督府事務所を訪れ、北村次長に面會、それより若葉香る上野公園に、更に又長岸を見物、入京第一日を終つて宿舍昌平館に入つた

第七回債券當籤番號

【東京電話】日本勸業銀行では一日第七回戰時報國債券ならびに第七回戰時貯蓄債券の抽籤（初回）を實施一等當籤番號を次の如く發表した

第七回戰時報國債券（割增金十圓券一萬圓、五圓券一五千圓）七二八七七▲第七回戰時貯蓄債券（割增金二十圓券一四千圓、十圓券一千圓、五圓券一千圓）五七[illegible]七一、七二六〇五、九四七三六

叩き潰せッ 敵！米英！

銃後の合言葉

總力聯盟が全鮮にビラ配布

喰ふか喰はれるかの決戰の秋、今興隆を賭けて死鬪が繰返されてゐる前線に呼應して銃後一億も總力を結集、擊米英を遂げずば止まない鬪魂に燃え立つて總力聯盟では一層の熾烈と徹底をはかるため〝叩き潰せツ、敵！米英〟の文字を力強く浮き出した大小のビラを作製、全鮮愛國班に配布することとなつた、今回のビラ配布は從來の分散による弊を除くため各都市の殷賑街に宣傳力を集注、街の店頭には一軒殘らずビラが貼出されるが〝叩き潰せツ、敵！米英〟に、道行く人々は〝何クソツ、米英をヤツツケロ〟と敵愾心が身にしみこんで、そこには生產增強に、國防に、銃後奉公と戰力增強の固き覺悟が沸き立つのだ

大〝歡〟迎〝陣〟に〝突〟入〝

鈴木中尉　一番乘の思ひ出

マンダレー陷落一周年

【ラングーン卅日同盟】ビルマ第二の都會マンダレーが陷落してからちやうど一年、支那軍の焦土戰術により全市燒の原と化したマンダレーも原住民必死の復興作業により日毎に昔の面目を回復し、戰前十數萬を算へられた住民も殆ど復歸しビルマ第一を誇るロンギーを織る機の音が街のあちこちから響いて來る、思へば一年前敗走する英印聯合軍を追擊すること一千餘キロ、ビルマ第一の酷熱地帶を突破したわが將兵の勞苦が今さらの如く偲ばれるが華々しかつたマンダレー突入當時の思ひ出話を當時軍宣傳班〇〇隊長としてマンダレー一番乘を行つた鈴木將七中尉に聞いて見る

あの頃自分達に當面する敵はわが壓倒的攻勢に一日々々とマンダレーの方向へ後退をつゞけてゐたが、退却の度に道端の山頂に砲を置しわが先鋒の進出を見るとこれに亂射を浴びせるといふ嫌がらせをやつた、敵はマンダレー防禦の第一線をミンテ（マンダレー南方五十キロ）に置き、そこにある河を挾んで一戰を交へんとする態勢を示してゐるとの情報を受取つたが、わが部隊が同河畔に到着した四月三十日の夕刻、自分は早速敵側情報の蒐集を命ぜられ河畔をあちこちと歩き廻つて敵の動靜を覗つたが、敵はわが急速な進出ぶりに狼狽してか、全面的に退却し對岸は勿論マンダレー一帶にも敵影なしといふことが判つた、よつて全部隊は續々渡河を開始し夜明けと同時一路マンダレーに進軍、夕刻には全く無抵抗でマンダレーに突入した、豫想してゐた敵兵は遂に一名も現れず、これに反してビルマ人の大歡迎陣がわれわれを待構へてをりこれには自分達も文字通り度膽を拔かれた、といふのは日本軍がマンダレーに近づくと知るや附近の街といふ街、村といふ村、ジャングルといふジャングルに潜んでゐたビルマ人が、手に手に水、果物、花などをもつてマンダレー市の入口一帶に蜿蜒たる列を布き日本兵が現れると見るや『ドバマ』の叫びをあげて水を飲ます、マンゴーを投げかけるなど心からの歡迎をしてくれた、そしてマンダレーの街に入ると歡迎はまさに頂天に達しまるでお祭騷ぎにも似てビルマ人は踊り廻りわれわれの入城を喜んでゐた、ビルマ人が好意をもつことは知つてゐたが目の前にそんな情景を見せられると自分達までが淚が出るほど嬉しい氣持であつた、しかし目を轉ずるとマンダレーには一軒の滿足な家とてなくビルマ第一の都會は完全に廢墟と化してゐるのである、歷史で名高いマンダレー王城に重慶軍は鐵道の引込線を布き王城そのものを援蔣物資の倉庫として使用したらしくしかも退却に際してこれに放火さへしてゐた、ビルマ人に聞くと重慶軍がマンダレーに駐在した三ケ月半の期間に彼らは掠奪、暴行あらゆる不正非道を働いてをりそれだけに重慶軍に對するビルマ人の憎惡は想像以上でわれわれが重慶軍の捕虜を連れてゐるとビルマ人がその捕虜を自分達の手で殺させてくれと賴みそれを斷るのに骨を折つた位だつた、一時重慶軍は英軍とともに盛んにビルマ奪回の誇大宣傳を行つたがビルマ人の彼らへの反感が如何に根強いかを知つてゐる人はこんな空宣傳は頭から信じないと思ふ

けさ釜山で解散

半島遺族部隊歸る

【東京電話】靖國神社春の臨時大祭に參列した半島の遺族は廿日入京以來大祭の各種行事のほか、天長節觀兵式拜觀の榮に浴し、滯京十日間は夢の如く喜びと感謝の日を送り迎へたが、卅日豫定の全部を終了、今や新祭神の遺族としての覺悟も新たにくさぐさの土產話を胸に秘めて一人の病人もなく卅日午後十時廿分東京驛發下關行急行で一路朝鮮に向つた、なほ一行は二日朝釜山で解散の豫定であるが、離京に際して各遺族は交々滯京中の感激を次の如く語つた

大祭に參列して數多くの行事を拜し、なんとも申上げやうのない感激に十日も經つたとは思はれません、一生を通じてこんな有難い氣持にひたり光榮にむせぶことはありませんでせう、殊に畏くも　皇上陛下の御親拜を間近に拜しました時は勿體なくて唯々身の縮ふほどでした、新磁に跪づいて闇の中に御羽車を眼の邊りにしました時の感激や昇殿參拜を許されましてこゝに神として祀られた肉親の英靈に對面致した時のことなどはつきりと胸底に刻み込まれて終生忘れられません、尊くも有難い心といふものが本當に判つたやうな氣がしました、この氣持を是非上京されなかつた遺族の方は勿論、鄕里の皆さんにもお傳へしたいと思つてゐます、それから特に感激深く嬉しく力強く感じましたのは同じ遺族が一つ宿に一緒になり互ひに心を打開けて語り合つたことでした、私達はよくお互ひに勵まし合つて英靈の名譽を萬々一にも汚したりすることのないやう今後一層御奉公をなさねばなりません、それが私達の義務であり皇恩に報い奉る所以でもあると固く誓ひ合つたのでした、無事に何等の事故もなく永い間過させて戴くことが出來たのを思ふにつけ軍の方々や婦人會の皆樣の一方ならないお骨折が今更一入有難く、帝都の皆樣の御親切にもなんとお禮を申上げてよいかわかりません、私達はこの新しい覺悟に身の緊まるのを覺えます

葉煙草增產懇談會

一日午前十時から專賣局講堂で各地方局收納課長、全鮮煙草耕作組合理事が會同して葉煙草增產懇談會を開催、席上優良組合の表彰と松本海軍大佐の講演がある

劇團東童來城

ピノチオ公演

【東京電話】子供の劇團として人氣のある劇團東童が得意の『ピノチオ』を提げ近く來鮮する、劇團東童は四月[illegible]五月三日まで東京築地[illegible]場で第六十回公演として[illegible]リーの名作童話劇『ピノチオ』を上演してゐる、筋はゼペ[illegible]の作った人造人形でい[illegible]怠け者のピノチオが學[illegible]家を飛び出してしまひ[illegible]狐にだまされた揚句[illegible]て番犬がはりに使はれ[illegible]てしまつたといふ、すつかり改心していい子になつてゐたピノチオは早速ゼペット爺さん救出に出動大活躍の上これを救ひ出すといふ童話劇で、藝術國イタリーの童話の中でも特に傑出した名作であり脚色は山村七之助氏、演出は宮津博氏で童心を働く非常な興味の中に子供達に夢を與へ然も終幕は正義に立つ樞軸國々民の意欲を舞台一面に盛りあげた戰ふ少國民へのこよなき贈り物である、東京打上げ後は鮮滿公演に旅立つ筈であり京城公演は大體八月半ば頃の豫定で劇團一同目下準備に大童である

朝鮮聯盟評議員會

先に理事會を開催、本年度の半島總力運動の大綱を決定した國民總力朝鮮聯盟では更にこれが實踐强化を期し、大東亞戰爭完勝に二千五百萬總力發揮に遺憾なからしめるため、五日午後一時から本府において朝鮮聯盟評議員會を開催することになつた、本會議には田中副總裁臨席、波田事務局總長統裁の下に次の順序によつて進行する（一）國民儀禮（二）副總裁挨拶（三）昭和十八年度運動要綱說明（四）昭和十八年度歲入歲出豫算說明（五）評議員意見聽取

下關市機構改革

【下關電話】下關市は五月一日機構の根本的改革と人事の刷新を斷行して清新潑剌たる新陣容で市政の進展に順應することになつた、新機構は總務部五課、市民部九課、經濟部三課、施設部三課の四部廿課といふ堂々たる陣營である

日婦分會の第一回總會

町政改革に伴ふ町會再編成により日婦漢江通一西部町會分會の第一回總會を卅日午後七時卅分から龍山國民學校講堂で松浪西部總代はじめ大和田分會長以下會員百名參集して開催、分會長から同分會結成の經過報告があり同九時散會した

兒童愛護座談會　本社後援（中）

強い子は健母から

恐いのは離乳期の消化不良

天野博士　乳幼兒の育成保護について御意見をどうぞ、それに關聯して人工榮養はどうか、現在の食糧はどうか、等に就いて弘中先生に一つ……

弘中博士　乳兒時代は死亡率が高いんですが特に生れたてが高い、生れ乍らに體が弱いとか、生活力が微弱であるとか、早產兒等がとくに死ぬわけで、これには產婦人科との關係が深い、姙婦の榮養の狀態とか先程のお話にもありましたビタミン、ホルモンの關係とか、遺傳的關係も特に深いわけです、母が丈夫なら先づ大體子も丈夫といつてよい、生後の色々な障害は母親の注意一つで相當防げるものと思ひます

乳兒の病氣を防ぐには主に食物の與へ方一つで人工補乳は母乳に比べると罹病率が高い、先づ母の乳を飲ませることです、處が近頃は人工榮養が非常に增えた、母乳の不足からか知らぬが代用粉乳、煉乳が多い、しかも昨今はこの代用品も品不足で國家的な見地から由々しき問題で乳兒の食物については大人の食物以上に考慮を拂ふべきです

それから最近は『乳首』の品不足をみてゐるやうですが、これについても一考を要します、次に乳兒が大きくなつて離乳期の幼兒の死亡率が高い、これは食物の『與へ方』に依るもので人工榮養の問題以上に深刻に考へて戴きたい、この頃の食事は實に難かしい、すぐ腹をこわす、それに昨今は卵、獸肉、豆腐などがなくてお母さん方も苦しんでゐます、無理をして消化不良を起すとこの頃は殆ど助からぬ助かつても後々大きくなつてから影響が大きい、この邊を考慮し配給關係についても充分考へてほしいものです

天野博士　成る程昨今では子供を育てるのも大變ですね

永井氏　卵、豆腐は無いやうですね、牛乳や、煉乳、粉乳も昨今は品不足だから制限はしてゐますが府邑面で切符を出し醫者の證明で是非入要な向には町會を經て配給してゐますから手落なく申請して下さい、その他姙產婦用の綿布の如きも證明書で優先的に配給してゐます

須江女史　母乳の話ですが私は上の子が生れた際は乳も多かつたんですが次の時ちよつとした動搖を受けたらさつぱり出なくなつた經驗がございますが喰べ物や氣分の關係があるんぢやないでせうか

秦博士　少くとも半分位は精神作用が大いに影響します、また母乳不足の時牛乳を飲ませようとしても昨今は三合か五合、それも九時や十時に來たり午後四時頃屆けたり或は全く無かつたり等で弱つてるんですが、これは何とかキチンとやつて貰ひたいものです　それにパン、片栗等も無い、これらの點兒童愛護の建前から聲を大にして訴へたいのです

天野博士　食事による胎兒の發育狀態は—

秦博士　昨年度の統計をみましても餘り關係はないやうです、下層階級の姙婦についてみても胎兒に大して影響はないのです

天野博士　母胎の榮養不充分とか幼兒の食物不充分とかで色々と困難が伴ひますが姙婦や子供の齒はどんなものでせうか、矢尾先生どうぞ……

矢尾博士　獨逸では前大戰後極端な物資不足から生れた子供の齒が惡かつたのですがこれは我々としても相當考へさせられる問題だと思ひます、齲齒から色々な病氣を引き起し死亡率も高いものですから昨今のやうに配給機構が不圓滑ですと今は現はれなくても數年後にこの結果が現はれるとすると日本も獨逸の轍を踏むことになるので、どういふ狀態で現はれるかといふことをよく研究しなくてはなりません、乳齒は生後六ケ月から二年まで生えるのですが、世間一般には乳齒の齲齒はいくらあつても構はんと考へる向が多いのですが、これは大きな間違ひで乳齒がムシばまれると後に生える永久齒が弱くなり不整齒列等の原因ともなり將來充分な榮養も攝れぬ結果となります、ですから健康な永久齒を得るためには乳齒を大切にすることです

又子供の爲に姙婦は榮養を攝つて健康な齒を作ることに心掛くべきでこのやうに前以て準備することが大切で後からではもう遲い、人工榮養より母乳によつて育てよーとは先程弘中先生からもお話がありましたが齒科の方からもそれが言へるのでして母齒から乳を吸ひます爲努力を拂ひ顎の力を增してくる、人工營養の際のゴムの乳首などはこんな意味からむしろ良くありません、乳兒に授乳の際は汗ばむ程の努力を拂ひ口や顎に充血しますがこれが刺激となつて顎骨が發達し順調に生え揃ふわけですそんな意味で先づ母乳が一番ですね

天野博士　はあ、さうすると乳齒ぐらゐと仲々馬鹿にならぬものですね

矢尾博士　さうです、乳齒の齲齒は早く治療するに越したことはありません、ムシバの初期であればセメントで埋める程度で經濟ですし費用も安く上るわけです、費用の點ですが先程からお話に出ました姙產婦の問題でも入院の爲に巧く行かぬ場合が多いんぢやないですか、先日鄕里（岡山）へちよつと歸りましたが向うでは縣の斡旋で健康保險が行屆いてゐて非常に安い費用で入院出來る、一例をあげると私の父が入院の際入院料五十錢、食費一圓廿錢といつた具合で村人からも非常に喜ばれ利用されてゐるがこれは朝鮮にも斷行して貰ひたいと思ひます、それからムシバの根本的な豫防について次に齒ブラシを使つてカスを除くこの第二の豫防法を斷行すれば絕對ムシバにならぬといつてよいでせう、もつとも之れには『正しいブラシの使ひ方』が必要になつて來るんです『タテ』に使ふんですね、それから朝はやるが夜は面倒臭いといふのは大へんな間違ひで夜寢る前にやるのが豫防上効果が一番擧るわけです

戸村女史　齲と齒磨粉の相違はどんなものでせう？

矢尾博士　大した違ひはありません

天野博士　では幼兒の教育については『友の會』では？

矢島女史　はい、友の會幼兒生活團といふので火曜組來年國民學校に上る者、水曜組五六歲で每週一回兒島さん宅で開いてゐます、齒磨きの講習にも特別に力を入れてゐるまして五、六歲の子供の頃は他人へ見せびらかしの心理が働くのでこれを利用して大勢でやりますと大へん勵みになるのでございます

天野博士　崔先生、あなたは多忙な中によく優秀な子さんを澤山お育てのやうですが何か秘訣でもお有りでせうか

崔女史　學校の仕事の多忙な中にもお蔭樣で三人の子供はみな丈夫に育ちました、乳飲兒を育てますには「人一倍」氣を使ひますが何より初めから時間を正確に授乳することだと思ひました、私の仕事の上からも晝寢て夜寢ないのは困りますので子守さんに賴んで極力晝は寢かさないやう夜はぐつすり寢る習慣をつけました、規則的な生活が病氣させぬ秘訣のやうに思ひます

弘中博士　本當に結構なお話ですね

天野博士　いはゆる教養ある婦人必ずしも丈夫な良い子を育てず、さうでない婦人でも立派に兒童愛護の實を擧げてゐる實例も少くないのですがどういふ母が一番良い母といふことになりませうかね、弘中先生……

弘中博士　つまり子供はよく育てるからよく育つのであつて物分りの惡い婦人も隨分多いです（笑聲）

永井氏　自分本位のあやし方をする婦人もありましてね（笑聲）

金女史　朝鮮は死亡率が高いのですから乳幼兒の相談所の如きものはもう少し澤山あつて欲しいですね、大學病院、醫專、旭醫專日赤その他に施療乳兒院といつたものを設けて戴いて豫防や治療を徹底して戴き附設產院等も欲しいですね、國家の興亡は幼兒からであり、母の懷から生れるものであつても幼兒は各人のものでなく國家のものであります

出席者　秦博士（城大婦人科）天野博士（城大法文學部）弘中博士（京城醫專小兒科）矢尾博士（京城齒科醫專）須江愛子女史（綠旗聯盟）矢島セイ子女史（京城友の會）金琉炳女史（日婦朝鮮本部）戸村金子女史（女醫）崔良淑女史（京畿高女）永井總督府社會課長、岩佐同囑託、大塚朝鮮社會事業協會主事、兒島朝鮮聯盟厚生部理事、鄭每新編輯局長、洪同社會部長　本社側　鈴木社會部長、香川記者

夕刊
京城日報
京城府太平通一丁目三十一番地
發行所 合資會社 京城日報社

陸鷲、雲南驛飛行場を奇襲
米機四十六撃墜破
軍事施設を爆碎炎上

大本營發表（五月一日十一時）帝國陸軍航空部隊は四月廿六日および廿八日雲南驛飛行場に集結中なりし米空軍を奇襲し次の戰果を收めたり
（一）撃墜五機（二）地上撃破四十一機（三）軍事施設の爆碎および炎上二ヶ所
わが方の損害 自爆およびいまだ歸還せざるもの各一機なり

敵蠢動企圖に先制
在支米空軍に大打撃

【東京電話】敵米國は在支空軍を強化、支那大陸よりするわが本土空襲を企圖してゐるが、わが陸軍航空部隊は不斷の努力により機先を制して敵の企圖をその都度挫折せしめてゐるが、去る四月廿六日および廿八日の兩日雲南驛南飛行場および西飛行場に對する敢然奇襲に成功し、敵機擊墜破および炎上四十機といふ大戰果を舉げ、春を迎へ蠢動を逞しうせんとする在支米空軍に徹底的打擊を與へた

すなはち廿六日雲南の基地を衝いたわが戰爆連合の大編隊は雲南驛飛行場を奇襲、敵機の殆ど全部を擊墜破したが、わが奇襲に敵は離陸するもの少く地上火器また沈默し、わが方は全機無事歸還した、この日の戰果の內譯は次の如くである

擊墜ピ四〇、二機、炎上 四發大型機一機、P四〇、八機、擊破 大型一機P四〇、十二機彈藥庫爆破炎上一箇所、燃料置場炎上一箇所、乘用車大破數輛（これは炎上せしめた大型機の附近の乘用車を對地射擊により破壞せしめたものである）

次で廿八日再び戰爆連合の編隊をもつて雲南驛西飛行場を奇襲在地敵機の大部分を火網をもつて捕捉しこれを潰滅せしめた、この內譯は次の如くである

擊破四發大型一機、粉碎ノースアメリカン八機、小型十機、擊墜ピ四〇三機（わが奇襲に狼狽しながら離陸追尾して來たピ四〇戰鬪機十機と交戰、その內三機を擊墜せしめたもの）この日わが方も自爆一機、未歸還一機といふ貴い犧牲を出した

なほ今回の大本營發表による戰果は爆擊後寫眞偵察により確認したもので從來と同樣的確無比の數字である

スチルウエル 大統領と協議

【ブエノスアイレス卅日同盟】重慶派遣アメリカ軍司令スチルウエルは卅日ホワイト・ハウスにルーズベルトを訪問、長時間にわたり會談をとげた、さらに重慶派遣航空隊司令チエンノートも五月一日大統領に會見する豫定である、重慶政權がいはゆるカサブランカ方式に重大不滿を表明した直後だけに兩司令のワシントン歸還は米國內に非常な反響を呼び起し三十日陸軍省に於ける新聞記者會見でも記者團から質問が出たが陸軍長官スチムソンは一切言明を拒否した

スチルウエルも大統領との會見後記者團に對し

『會談の結果乃至今回歸國した目的については一切言明できない』

と絕對祕密主義を守つてゐる、兩司令はすでに參謀總長マーシヤルその他アメリカ軍の首腦と會見を遂げたが、ワシントンにはわづか數日滯在のうへ歸任の豫定と傳へられる

一切を戰爭へ メーデーに當り スターリン布告

【モスコー一日同盟】赤軍最高司令官スターリン元帥はメーデーに當り命令第百九十五號をもつて赤軍および銃後國民に對し次の如く布告した

樞軸軍は依然歐洲のほとんど全領域を支配下におさめ強大なる戰力を保持してゐる、赤軍およびソ聯國民の前には今後さらに熾烈かつ長期にわたる戰爭が待ち構へてゐる、赤軍將兵は常に一身を祖國に捧げて戰つてゐるが、銃後國民も亦赤軍將兵をして一層有効に戰はしめるために勞働力を強化しより多く武器彈藥食糧を戰線に送らなければならない『一切をあげて戰爭に』これが銃後のスローガンです

范漢生氏歸國

【下關電話】中華民國公使待遇神戶駐在總領事から國民政府外交部公使に榮轉の范漢生氏は家族同伴一日午前下關通過滿洲經由歸國した

敵第一線に緊張の眼を送る獨先遣隊

鑛業整備課を新設
金鑛業整備體制確立

金鑛業の整備に伴ひ總督府では五月一日附事務分掌規程を改正、殖產局產金課を廢止し、新に鑛業整備課を設けて產金政策の轉進に從ふ金鑛業整備に關する事務を擔當する、その他從來產金課に屬した鎢、鉬、亞鉛の生產、非鐵金屬の配給調整事務は黑鉛螢石等特殊鑛物生產事務と併せて鑛山課に擔當することゝなつた、同時に牧山產金課長は一日附鑛業整備課長に任命された、かくして半島の金鑛業整備體制は全面的に完成したが、改正事務分掌規程次の通り

第八條第一項產金課を鑛業整備課に改む
同條第六項を左の如く改む
鑛業整備課に於ては左の事務を掌る
一、鑛業及び製鍊に關する事項
二、帝國鑛業開發株式會社に關する事項

本府金屬類回收 委員會規程公布

決戰々力增強の一點にあらゆる力を結集するため各般の整備、增強、再編措置を講じつゝあるが、金屬回收についても設備回收まで強化して遂行するに決しこれが展開準備に着手、その前提として朝鮮總督府金屬類回收委員會規程を一日附訓令をもつて公布した、規程は次の通り

第一條 朝鮮における金屬回收に關する重要事項を調查審議するため朝鮮總督府に金屬回收委員會を置く
第二條 委員會は委員長及び委員若干名を以て之を組織す
前項委員外必要ある場合に於ては臨時委員を置くことを得
第三條 委員長は朝鮮總督府政務總監を以て之に充つ
委員及び臨時委員は朝鮮總督府部內高等官及び學識經驗ある者の中より朝鮮總督之を命じ又は囑託す
第四條（略）
第五條 委員會に幹事を置く（以下略）
第六條 委員會に書記を置く（以下略）

佛印總督府夏季移轉

【ハノイ卅日同盟】ドクー佛印總督以下首腦部は來る三日ハノイ發サイゴン經由で夏季總督府の所在地たるダラットに向ふが、わが大使府でもこれに伴ひ芳澤大使、栗山事務長らが五月中旬同地に向ふことになつた

東姚集を完全攻略
太行の天嶮に響く萬歲

【山西南部〇〇にて一日同盟】第四十軍の敗走部隊約千五百が遁入頑強に抵抗をつゞけつゝあつた東姚集の攻略戰は天長の佳節廿九日拂曉以來わが酒井、印南、田村の諸部隊により肉彈につぐ肉彈戰をもつて復廓陣地をつぎ〳〵に奪取廿九日早朝には遂に東姚集に突入引續き第二陣地、第三陣地、第四陣地に猛擊を敢行中であつたが、卅日拂曉最後の肉彈突擊を敢行して徹底的に擊碎殲滅、これを完全に占領、太行の天嶮に響けと感激の萬歲を絕叫した、戰果左の通り

敵遺棄死體一、四〇〇、捕虜一〇〇、鹵獲品、迫擊砲三、重機三、輕機二〇、小銃二五〇、その他通信器材、銃劍、彈藥など多數

赤軍三個師團殲滅
クバン地區獨軍猛反擊

【ストツクホルム卅日同盟】クバン河口地區の赤軍は去る廿八日午後突如全線にわたる總攻擊を開始、狙擊兵二ケ師團、戰車三ケ旅團のほか多數の急降下爆擊機を繰出しでクルイムスカヤ南北兩面ノボロシースク東北方タマンスカヤ半島東方から獨軍陣地に猛攻を加へ邀擊する獨軍との間に[illegible]最大の激戰を展開した赤軍は一時は一地區で強力な楔を打込み、獨軍をして包圍の危機に陷らしめたが、獨軍はケルチ半島を通じて豫備兵力を大擧增強して機を見て猛反擊を展開、赤軍三ケ師團を殲滅したほか戰車六十九台を擊破、赤機六十七機を擊墜して赤軍を完全に擊退した

三十日正午にはすでに赤軍の戰力は著しく低下、戰局の主導性は獨軍の手中に歸した樣子で、敗地區における獨軍の猛反擊すら傳へられてをり、赤軍の攻勢がまたまた失敗に歸したことはすでに明瞭となつてゐる

そのためかあらぬかソ聯情報局は今次クバン攻勢に關しては全く沈默を守り、專ら空戰の激戰を報じてゐるが、イズ・ベスチヤ紙は卅日の社說でクバン戰の激化に伴ふ獨軍夏季攻勢の脅威を說き『今後數日を出でずして嵐の如き大事件が突發するであらう、祖國は五月を轉機として決定的段階に踏入るであらう』と再度警告を發してゐる

【ベルリン卅日同盟】總統大本營卅日正午發表

一、廿九日赤軍はクバン地區にまたも強力な部隊をもつて攻擊を開始した、猛烈な準備砲擊のゝち強力な戰車隊が豫備空軍の協力のもとに獨軍陣地を攻擊して來たにも拘らず、赤軍はいづれの地點においても、地域を獲得することは出來なかつた、獨軍は空軍の有效なる掩護のもとに赤軍と激戰を交へ戰車その他に大損害を與へて擊退した、また獨空軍は南部戰線における空中戰で敵飛行機六十七台を擊墜した

一、チユニジヤ戰線南部地區では敵は數ケ所で局地的攻擊に出たがいづれも樞軸軍によつて擊退された、地中海水域で獨空軍は敵飛行機十二台を擊墜し五台を失つた

獨佛伊三國會談
新歐洲建設へ 佛國の分擔檢討

【ベルリン卅日同盟】總統大本營は卅日午後次の通り發表した

フランス首相ピエール・ラバール氏は外相フオン・リツベントロツプ氏、イタリー外務次官バス・チアニニ氏出席のもとに廿九日總統大本營に於いてヒトラー總統に引見された、右會談に於いて三國代表は獨伊兩國と佛國との間に現存する問題について十分なる理解を示した、樞軸各國がボルシエビズムと結託する米英兩國の金權主義に對する抗爭を遂行し、新歐洲の再建に邁進するに當り佛國が如何なる役割を分擔してより以上の努力と犧牲とに寄與するかについては經濟的に寄與的立場から檢討が加へられた、また右貢獻の結果フランスが受くべき便益も討議された

【ベルリン卅日同盟】フランス首相ラバール氏は過般來ビシーならびにパリにおいてペタン元帥をはじめフランス政府の閣僚と數次にわたり協議を重ねてゐたが、パリ駐在代表ド・ブリノン、リジエ・ラール內閣書記官長ならびに外務省のロシヤ政務局長を帶同、廿九日正午列車でヒトラー總統の大本營に到着した、既にイタリー外務次官バス・チアニニ、アルフイエリ大使、イタリー外務省の歐洲局長ピテツチ伯、儀典課長ベラルディ・リチ氏などは大本營に到着してゐたが、リツベントロツプ外相はラバール首相を特に驛頭に出迎へついでイタリー代表を交へ會談を開始した、以上の豫備會議の後ヒ總統がリツベントロツプ外相臨席のもとにラバール首相と會見、前後三時間にわたつて會談をとげた會談の內容については簡單な公報以外何ら發表がないが、すでに反樞軸軍が佛領北アメリカ植民地に不法侵入した直後、ラバール首相は一九四二年十一月ならびに十二月の二回にわたりヒ總統と會見をとげてをり、フランス政府は樞軸に參加こそしないが、事實上獨伊兩國の全面的協力の大前提のもとに國策を遂行してゐるので、來るべき樞軸軍の夏季攻勢に際してのフランス政府ならびにフランス國民の役割について三國代表間に特に具體的な意見の交換が遂げられたと解される、同時に以上の協力に對する代償についても意見が交換されたといはれるが、今回の會談の結果は今後の外交ならびに軍事上の推移によつて逐次表面化するであらう、三國代表の會談終つて、リツベントロツプ外相主催の晚餐會が催され、三國代表のほかにドイツ政府からはシユテングラハト博士、フオン・マツケンゼン大使その他が出席懇談を遂げた

佛伊兩國代表は卽夜歸國の途についたが、出發に先立ちラバール首相はドイツ記者團に對し次の通り言明した

ヒ總統とは一九四〇年十月廿二日モントアールで會見したが、今回の會談では樞軸各國のボルシエビズムに對する鬪ひに佛軍が如何なる寄與が出來るか特に人的資源の提供において如何なる役割を果すべきか檢討された樞軸各國もフランス國民の貢獻を多としてゐると確信するが、同時に外交と內政とを分離することは出來ず、殊に國內において庶政一新を遂行しながら他方友邦に對する義務を避けることは出來ない

パリ來電によれば、ラバール首相は卅日午後四時四十分特別列車でパリ東停車場に到着、直ちに宿舍ホテルマチニヨンに入つた

ソ波紛爭更に惡化
亡命各政權に影響深刻

【チユーリツヒ卅日同盟】亡命ポーランド政權が廿八日夜非和協的な聲明を發表した結果ソ波兩國間の紛爭はさらに惡化し交涉の舞台はロンドンからモスコーに移るに至つた、すでに英國外相イーデンはソビエート大使マイスキーと會見して亡命政權との交涉經過を報告したが同時にモスコー駐剳米英兩國大使もまたモロトフ外務人民委員と會見して反樞軸陣營の破局阻止に最後のあがきを試みてゐるリトビイノフ大使が急遽歸國することに決定した事情に關してもエービー通報はソ波兩國間の紛爭には關係なく米ソ兩國の關係特にルーズベルトとスターリン議長との會見につき下打合せするためだと稱してゐるが、チユーリツヒヤー・ツアイツング紙のロンドン特派員は領土的紛爭はソビエート政府の申入れ通り解決されようと報道し、かつ英國政府が次の論理構成によつて大西洋憲章乃至英ソ兩國間の同盟條約との辻褄を合せるだらうと述べてゐる

一、ポーランド東半は民族自決の原則に基いて當時の新興國に合併されたのではなく前大戰におけるポーランド人の軍事的行動に對する論功行賞にほかならなかつた、從つて當該領域にはポーランド人以外の民族が多數居住してゐる

二、ソビエート政府の要求は決して戰爭の結果に基く領土擴張ではなくベルサイユ體制の誤謬訂正を主張してゐるに他ならない

評論家、ウオルター・リツプマンはヘラルド・トリビユーン紙上において

この際米國政府が聲明を發表し大西洋憲章に基き獨立ポーランド國の再建を保障した所、獲々的な舊國境線の回復を保障したのではない旨を說明すべきだと主張してゐるといはれるが、以上が米英兩國窮餘の打開方式ではないかと解される、但し以上の方式でかりに今回の紛爭が一應表面上落ちついても實質上における大西洋憲章の拋棄がバルト三國亡命各政權に及ぼす影響は極めて深刻で反樞軸陣營の本質的矛盾は戰爭の長期化とともにいよ〳〵重大化すると見られる

武藤弘報處長更迭
情報局第一部長に榮轉

【新京一日同盟】滿洲國弘報處長武藤富男氏は今回情報局第一部長に榮轉することとなり、卅日の繰下げ定例國務院會議において退官を決定した、後任は本月中旬發令の豫定であるが、暫時古海總務廳次長が事務取扱を命ぜられ、一日左の如く發表された

弘報處長 武藤富男
敍簡任一等（四月卅日）
弘報處長 武藤富男
依願免官
命弘報處長事務取扱（五月一日）
總務廳次長 古海忠之

駐ソ米英兩國大使 スターリンと協議

【モスコー卅日同盟】モスコー駐剳米國大使スタンドレーならびに同英國大使カーは卅日スターリン議長と會見協議を遂げた、會談內容は明かでないが、亡命ポーランド政權の問題につき重要協議を遂げたと解される

ルイス復業を拒絕
米鑛山罷業遂に不可避

【ブエノスアイレス卅日同盟】ワシントン來電＝米國鑛山勞働組合會長ジヨン・ルイスは卅日遂にルーズベルトの復業命令を拒絕した、かくて政府側の彈壓策も功を奏せず、事態は極度に惡化し、四十五萬全鑛山勞働者の總罷業決行は不可避の形勢となるに至つた、さらに早くも罷業參加人員は八萬人を突破し、目下續々增加の形勢にあるといはれる

【ブエノスアイレス卅日同盟】ワシントン來電＝アメリカ鑛山勞働組合長ジヨン・ルイスは卅日に至り大統領ルーズベルトの罷業打切りを拒否したがルイスより大統領宛拒絕回答要旨左の通り

炭礦主從來の態度に徵すれば罷業の平和的解決は不可能である、從つて罷業の責任は炭礦主側にあり同時に戰時勞働局も時期尙早かつ不公平な裁斷を下した點責任を免れるわけにはゆかない

卅日を期し總罷業

【ブエノスアイレス卅日同盟】ワシントン來電＝米國大統領ルーズベルトの罷業停止命令を鑛山勞働組合長ルイスが拒絕した結果アパラチヤ炭坑の總罷業は遂に不可避となり鑛山勞働組合所屬四十五萬の勞働者はいよいよ卅日夜半（五月一日正午）を期して一齊に作業を停止することゝなつた、すでに數日前から作業を停止してゐた各炭坑勞働者の罷業は急速に各地の炭田に擴大しつゝあり、卅日朝までには罷業に入つた勞働者數は約十萬に上ると推定されその他罷業の波は燎原の火の如く各地に波及しつゝある

ピツツバーグでも勸告無視

【ブエノスアイレス廿九日同盟】ピツツバーグ（ペンシルベーニヤ州）來電＝米國鑛山勞働組合に所屬するピツツバーグの鑛山二箇所の勞働者は廿九日投票の結果ルーズベルトの復業勸告を無視して、遂に卅日夜半を期して罷業を繼續するやうになつた

英大艦隊地中海へ
ジブラルタルに活氣

【リスボン卅日同盟】ラ・リネヤ來電によればジブラルタル港はこゝ數日來空前の活氣を呈し、廿九日には英國驅逐艦、哨戒艇各數隻の護衛をうけた輸送船および油槽船廿三隻が同港を出港した、ほか英國戰艦ロドネー、マラヤ、リナウン、空母フエーリアス、イラストリアス、アーガス巡洋艦四隻、驅逐艦八隻よりなる大艦隊がジブラルタルを出港何處へか赴いたといはれ、卅日には驅逐艦、空母各數隻の護衛を施した約百五十隻の上陸用舟艇がジブラルタル海峽を通過して東方へ航行し去つたと傳へられる

また同港を中心とする飛行機の往來も極めて頻繁となり各型式の爆擊機戰鬪機隊が次ぎ〳〵と發着してゐるが、スペイン消息筋は近く地中海において大作戰が勃發するであらうと見てジブラルタル港の動きを注視してゐる

總督府辭令（廿九日）

任本府鐵道局事務官（七） 本府鐵道局書記 浦野梅吉
（廿一日）
（馬山院長）朝鮮道立醫院醫官 森久彌一郎
敍高等官二等
（廿八日）
本府鐵道局事務官 三輪淸
兼任本府事務官
總務局勤務を命す（七） 本府遞信事務官 岡文一
任本府遞信書記官（三） 本府遞信書記 岡田公嚴
同 力武常一
同 佐々木敏雄
同 舟越勝作
任本府遞信事務官（六）（各通） 富永喜三郎
同 錦井繁喜
任本府遞信事務官（七）（各通） 橫濱高等工業學校教授 遠藤重郎
任京城帝國大學教授、理工學部勤務を命す（三） 京城帝國大學助手 前澤成一郎
同 大矢博毅
同 柳川碩博
同 新藥和夫
任京城帝國大學助教授、理工學部勤務を命す（七）
（安州農業）朝鮮公立實業學校敎諭 赤川誠
補安岳公立農業學校長兼敎諭（五）
本府全羅南道[illegible]城郡[illegible]力面長 松田金鍾
本府平安北道鐵山郡扶西面長 龍山錫洪
本府平安北道[illegible]川郡北中面長 松岡世全
本府咸鏡南道永興郡德興面長 林延順
奏任官を以て待遇せらる（各通）
京畿道公立國民學校訓導 三宅敏郎
忠淸北道公立國民學校訓導 西宮光翼
慶尙南道公立國民學校訓導 吉武長三
陞して高等官五等を以て待遇せらる（各通）
（江原）道立醫院醫官 二見正
依願免本官

消息

◇三好孝氏（協同油脂專務）一日『あかつき』で歸城
◇安田幹太氏（京城辯護士）同上
◇原口純允氏（代議士）一日『大陸』で入城
◇前間秀雄氏（日本產金振興副社長）退任挨拶のため一日本社來訪
◇阿部千一氏（同理事）同上
◇西岡芳次郎氏（帝國鑛發朝鮮支社長）新任挨拶のため一日本社來訪

果せ半島農民の使命

農民道場職員錬成隊壮途へ

總督府が内地に送る〝朝鮮農民道場職員錬成隊〟廿四名は一日朝全鮮各道から京城に集結、總督府に勢揃ひした、小磯總督、田中政務總監は、一行の壮途に先立ち多忙な政務の寸暇を割いて加藤錬成隊長（全北）岡村貢（平南）両君を總督室に招じ入れて決戦下、食糧増産に起つ半島農業の使命とこれに陣頭指導する農民道場職員の大いなる責任を説いて内地に於ける錬成の修養徹底を激励すれば両君は温情溢れる總督、總監の言葉に感謝して、農産報國を誓つた

かくて午前十時半から一行は本府大玄関前に整列して結隊式を挙行国民儀礼の後、湯田農林局長の一行を励ます訓示に応へて加藤隊長が一行を代表して農業報國を誓ふ答辞をもつて閉式

一行は背嚢に巻脚絆、戦闘帽、国民服の姿も雄々しく隊伍整然と朝鮮神宮に行進、大前に額いて『行つて参ります』と祈念参拝を終へ午後零時廿五分京城駅発〝あかつき〟で長野県八ヶ岳農民修練道場に向つた

〝今こそ供木の秋だ〟

總督の垂範に感激　波田總聯事務局長談

船用材供出に率先垂範する小磯總督が廿日の午後、景武台官邸にある樹齢三百年に及ぶ松、欅の古木十四本を伐採する歴史的斧入式に列席した波田總聯事務局長は深く感激し全鮮二千五百萬愛國班員に対し米英撃滅への供木へ総立ちを次のやうに熱情こめて語つた

大東亜戦争は全く海洋を主體とする戦ひであり又建設であるから、海上輸送力の優劣が勝敗の重大原因となり、又之が大東亜新建設の成否を左右する主因をなすと断言しても過言ではなからう、開戦以來我が當局が急速且つ多数の造船を緊急重大國策とせられ、之が大建造容易なる木造船にも多大の力を注がるゝ所以であつて、我が朝鮮聯盟に於ても當局の意を承けて造船用木材の供出に大運動を展開しつゝある、小磯總督閣下にはこれが率先垂範　の深き意義を以てその官邸内にある巨木殆十本を半島造船業者に下げ渡すことに決せられ昨四月三十日畏國神社例祭の感慨深き日をトして斧入れ並に下げ渡しの式を擧行せられたことは二千五百萬國民の深く考へねばならぬところである、式は供木の代表と選ばれたる邸内大槻の下にて午後四時三十分より神式にていとも厳粛に執り行はれた、その槻には高く注連縄が張り廻はされその前には神威が設けられてある、總督、總監以下参列諸員粛然たる中、齋主の祝詞にも又總督以下諸員の順次拝禮、玉串奉奠にも一種言はれぬ感慨があつた、總督は

神斧を振　つて巨木に斧入れをせられたのだ、巨木は数百年の齢を経たであらう、仰ぎ見れば恰も天をも摩するかのやう

見よこの痛々しい彈痕

不法爆撃をうけた　うらる丸〇〇港入港

鬼畜敵機の暴擧

伊國民極度に憤激

名古屋城に驚嘆

學童参拝團いよ〳〵元氣で

徴兵制と健兵を目ざす農村青年　（中）

撓みなき鐵の錬磨

訓練所青年の意氣高し

電話架設料の改正

最高は京城の六百圓

〝新興食〟講習

健民運動の催し

愛息戦死の日に献金

バセドー氏病

けふの市況（一日）

株　續騰　地株好調

實物　活況

岩村鑛業株式　肩替り成立

彈丸切手賣出

後三國志

吉川英治作　矢野橋村畫

新刊紹介